

警察署協議会開催状況

開催日時	令和6年7月23日(火)	午前10時30分から 午後0時10分まで
開催場所	兵庫県川西警察署3階訓示場	
出席者	委員	橋本会長、南副会長、井ノ上委員、松原委員 川内委員、上農委員、本城委員 (7人中7人出席) 計 7人
	警察署	署長、副署長、刑事生活安全官、地域交通官 生活安全課長、交通課長、警務課長、警務係員 計 8人
	その他	計 人
議事概要	<p>1 令和6年第2四半期の業務推進結果と令和6年第3四半期の業務推進計画の説明</p> <p>2 前回答申に対する業務推進状況 ～川西警察署における特殊詐欺被害防止対策～</p> <p>(1) 学生と創生するトクサギ対策プロジェクト 大学生に対する防犯講話とディスカッションを実施した。 学生からは、「カレンダー作成」「チェックリストの作成」「AI機能を内蔵した受話器が特殊詐欺の言葉に反応して警告音を発するシステムの構築」など若い発想のアイデアがあり、今後の対策につなげることにした。</p> <p>(2) 特殊詐欺被害防止強化月間の実施(6月中) 川西署独自で特殊詐欺被害防止対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 制服警察官による高齢者宅への戸別訪問活動</li> <li>・ 固定電話スリーガード作戦</li> <li>・ コンビニエンスストア・金融機関での声掛け訓練や立寄りの強化</li> <li>・ 予兆電話入電時の大阪府池田警察署への情報共有</li> <li>・ 若手警察官を中心とした対策案の提案</li> </ul> <p>を実施し、被害発生を抑止や広報啓発活動に大きな成果を上げた。</p> <p>(3) コンビニエンスストアでの声掛け訓練の実施 サポート詐欺などでコンビニエンスストアの電子マネーを購入させる手口を未然に防ぐ水際阻止を実施するため、川西防犯協会の協力を得て、電子マネーを購入しようとする被害者役に対し、事前に配布しているチェックリストの活用方法や説得要領、警察への通報等の声掛けを行う訓練を2店舗で実施した。</p> <p>(4) その他 前回協議会で意見があったマイスター制度のバッジは、阻止回数に応じて現行の「白→銀→金」と改訂することとした。</p> <p>3 諮問事項 「自転車の交通事故防止対策について」</p> <p>4 答申等</p> <p>(1) 現在取り組んでいる自転車の交通事故防止対策</p> <p>(2) 交通安全教室・街頭啓発活動</p> <p>ア 交通安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学生を対象とした実車による自転車教室の開催</li> <li>・ 自転車シミュレーターを活用した交通安全教室の実施</li> <li>・ 高校生を対象としたスケアードストレイト手法を用いた自転車教室の実施</li> <li>・ 子育てグループ、保育所、幼稚園等に通う子育て世代に対する交通安全教室の実施</li> <li>・ 管内企業、外国人、高齢者等に対する交通安全講話の実施</li> </ul> <p>イ 街頭啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 川西市と連携した自転車街頭啓発活動の実施</li> <li>・ 高等学校生徒会と連携した下校時における生徒への街頭啓発活動の実施</li> <li>・ 大阪府池田警察署、伊丹警察署と連携した啓発活動の実施</li> </ul> <p>(3) 自転車通行環境の整備</p> <p>(4) 川西市交通安全対策連絡会議の設置による交通事故防止対策 川西市、宝塚土木事務所、川西警察署が連携して、総合的かつ効果的で実行性のあるソフト、ハード両面の対策を行い、交通事故の減少を図るもの。</p> <p>(5) 交通指導取締り活動 悪質危険な自転車利用者に対する交通指導取締りの実施</p>	

